

快拳！ 滑川海岸から劔岳頂上まで日帰り 78キロ標高差2999メートル



標高一九九九メートルの劔岳山頂へ続く早月尾根は日本一の標高差を誇るコース。高橋氏はこのコースを、さらに富山湾からチャレンジした



富山市の製菓会社「ダイト」の高橋豊氏(52歳、同社購買物流部物流課課長補佐)は八月十五日のお盆休み、富山湾の海岸から劔岳の山頂まで日帰りで登ってまた海岸まで戻ることに挑戦し、みごと成功した。距離七十八キロ、標高差二九九九メートルを二十三時間、地元日刊新聞も快拳を大々報じた。(田邊)

ダイト(株)の高橋豊氏と市民ランナー田中寿美子さん

▲劔岳山頂でVサインの高橋氏(右)と田中さん(左) 八月十五日午後零時三十分

世界で初めての試みか 23時間50分で海へ戻る

▶8月15日午前零時に滑川海岸を出発。海水に手をひたす高橋氏



標高七六〇メートル地点の馬場島、劔岳への早月尾根登山口



▲富山湾の滑川海岸から高橋氏と田中さんが劔岳山頂まで日帰り往復した経路

二人は十五日午前零時に滑川市内の海岸を出発。行きは上市町中心部を抜けるコースを辿り、馬場島、早月尾根を経て、約二時間半かけて午後零時三十分、劔岳山頂に到着。帰りは早月尾根、馬場島から滑川市の農道を辿り、そして午後十二時五十分には、出発点の滑川市の海岸にまで戻った。

二人は十五日午前零時に滑川市内の海岸を出発。行きは上市町中心部を抜けるコースを辿り、馬場島、早月尾根を経て、約二時間半かけて午後零時三十分、劔岳山頂に到着。帰りは早月尾根、馬場島から滑川市の農道を辿り、そして午後十二時五十分には、出発点の滑川市の海岸にまで戻った。



滑川の海岸から約12時間半後に二人は劔岳山頂に立った。しかし下りもまたたいへんだ

も出場して好成绩をおさめていられる人はなかなかいない。高橋氏も、このコースを、さらに富山湾からチャレンジした。距離七十八キロ、標高差二九九九メートルを二十三時間、地元日刊新聞も快拳を大々報じた。

高橋氏と田中さんの偉業は富山県の日刊紙・富山新聞8月18日号でも大きく報じられた

海抜0メートル～劔岳2999メートル 日帰り成功

利長行進の流れ確認

78キロ、23時間50分で歩く

富山の高橋さん、田中さん

78キロ、23時間50分で歩く

利長行進の流れ確認

平成20年度版 登録販売者試験 過去問集 試験問題 解答・解説

第1回 関東・甲信越 360問 B5判 299頁 2,310円(税込)

第1回 北海道・東北・近畿 480問 B5判 372頁 3,360円(税込)

第1回 東海北陸・中国・四国・九州 480問 B5判 380頁 3,360円(税込)

発行 薬事日報社 販売取扱 株式会社 薬日新聞社

〒930-0084 富山市大手町3番16号 TEL.076-421-5666 FAX.076-421-5667

お申込は今すぐ FAX076-421-5667で!!

「平成20年度版登録販売者試験過去問集」()編 冊

送付先住所 〒 会社名 団体名

ご担当者名 TEL() FAX()

第2回試験挑戦の方をはじめ、合格した方の再学習に!!